

# 図書館だより

2019  
最終号  
4月

3月9日(土)



## 蒜山図書館



# リニューアルオープン

3月9日、蒜山図書館が蒜山振興局庁舎内に移転し、リニューアルオープンしました。

オープニングセレモニーとして、アンサンブル蒜山によるクラシック音楽の演奏や八束小学校6年生の木村銀志君による開館宣言が行われ、開館を待ち望んだ多くの方々から、大きな拍手が送られました。

また、3月9日と10日の2日間、開館記念イベントとして、押し花サークルの皆さんによる、押し花を使ったしおりづくりが行われました。このしおりの表面は、「おーすか」「だけゅー」など、勝山高校蒜山校地の生徒が選定した蒜山の方言を記載してナンバリングされた、世界でたった一つのもので、参加者は裏面に、用意された押し花を選びながら、しおりづくりを楽しんでいました。



開館の準備中、勝山高校蒜山校地の生徒の皆さんには、本棚に本を並べる作業など、大変お世話になりました。

ありがとうございました



# おすすめ絵本紹介

選書:中央図書館

## 0～2歳



### いないいないばあ

文 : 松谷みよ子  
絵 : 瀬川 康男  
童心社

長く多くの人に親しまれている絵本です。身近な動物やのんちゃんの「いないいない」でちょっととまどう赤ちゃんの顔、「ばあ」と現われた時の安心した笑顔。言葉と絵が赤ちゃんの記憶に残ってくれる絵本です。

## 3～4歳



### どうぞのいす

作 : 香山美子  
絵 : 柿本幸造  
ひさかたチャイルド

幼子が「どうぞ」という姿は多くの人を笑顔にします。優しさは伝わり広がっていきます。うさぎさんの作ったどうぞのいすは、次々に優しい気持ちを伝えます。このお話を聞いている幼いお子さんの顔もどんどん優しくなっていきます。

## 4～5歳



### ももたろう

文 : 松井 直  
画 : 赤羽末吉  
福音館書店

岡山では有名な昔話。真庭でも多くの家庭でももたろうが語り継がれています。各家庭でももたろうの姿・形は少しずつ違うかもしれませんね。赤羽末吉さんの絵のこのももたろうは昔話のもつ力強さが伝わってきます。

## 5～6歳



### めつきらもつきらどおんどん

作 : 長谷川摂子  
画 : ふりや なな  
福音館書店

タイトルからも、リズムカルな感じが伝わりますね。一緒に遊ぶ友達を探して神社まで来たかんだ。でも見つからない。ご神木の穴から奇妙な声が聞こえてきます。穴を覗くとひゅっつと吸い込まれて…。子どもたちはリズムにのってどんどんお話の中に入っていきます。

4月23日は

## 子ども読書の日

4月23日～5月12日は

## こどもの読書週間

### 絵本を作ろう!

身近な材料を使って自分だけのオリジナル絵本を作りませんか。小学生未満の子どもは保護者の同伴をお願いします。

**日時** 4月30日(火)  
13:30～14:30  
**場所** 久世図書館お話し室  
**申込み** 不要 **参加費** 無料  
**問合せ** 久世図書館  
Tel.0867-42-7203



### 図書の展示

各図書館で絵本や児童書、動物に関する絵本などを展示します。各館へぜひお立ち寄りください。

**日時** 4月下旬～  
**問合せ** 中央図書館 Tel.0867-44-2012  
北房図書館 Tel.0866-52-5220  
落合図書館 Tel.0867-52-3315  
久世図書館 Tel.0867-42-7203  
美甘図書館 Tel.0867-56-2611  
湯原図書館 Tel.0867-62-2011  
蒜山図書館 Tel.0867-66-7880

